

クールスカルプティングに関する注意事項 / 説明事項

1. 施術に関して

脂肪減少を望む部位の皮下脂肪を経皮的に冷却することで、脂肪厚を減少させる施術です。部分的に皮下脂肪を冷却し減少させますが、体重の減少を意図するものではありません。

施術間隔に関して、完全同一箇所に関してひと月以上空ける必要がありますが、同日の多部位の施術に制限はありません。

2. 有害事象・副作用に関して

内出血や赤み、遅発性の疼痛が発生する場合があります。

〈重大な有害事象〉 深部静脈血栓症

〈その他の有害事象〉 遅延性の疼痛、逆説的過形成*、ピリピリ感、刺痛、うずき、痙攣、拘縮、過敏症、掻痒感、しびれ、赤発、腫脹、皮下硬結、施術部位の分界、血管迷走神経反射、重度の色素沈着、組織の凍結、皮膚反応、感覚異常、脂肪組織炎、泌尿器又は生殖器の異常、胃腸の異常、ヘルニア、発熱、震え、アレルギー反応、浮腫、低色素沈着、水疱、冷え、冷や汗、逆説的過形成（0.014%の頻度で発生する可能性がある）

3. 施術を受ける際の注意点

◆以下の症状がある方は、医師にお申し出ください。

- ・クリオグロブリン血症、寒冷凝集素症、発作性寒冷血色素尿症がある方（冷却により貧血等の症状が発生するおそれがあります。）
- ・開放創や感染創がある方、また末梢循環障害のある方（悪化する恐れがあります。）
- ・寒冷蕁麻疹やレイノー病などの寒冷過敏症がある方（施術で皮膚を冷却します。）
- ・皮膚感覚障害がある方（有害事象の発生に気づくのが遅れるおそれがあります。）
- ・出血性疾患がある方、血液抗凝固剤を使用している方（出血等の症状に悪影響を与えるおそれがあります。）
- ・施術部位に最近手術を受けた場合や瘢痕組織がある方（炎症がひどくなるおそれがあります。）
- ・施術部位又はそのすぐ近くにヘルニアがある方（悪化させるおそれがあります。）
- ・施術部位に湿疹、皮膚炎、発疹などの皮膚症状がある方（悪化させるおそれがあります。）
- ・帯状疱疹後神経痛や糖尿病性神経障害などの神経障害がある方（悪化させるおそれがあります。）
- ・金属製インプラントを使用している方（金属製インプラントを使用している部位については使用例がなく、安全性が確立していません。）
- ・ボディマス指数（BMI）が30を超える方（BMIが30を超えた患者についての有効性は確認されていません。）
- ・慢性疼痛、寒冷過敏症、不安障害がある方（施術中に不快感をより強く感じやすい場合があります。）
- ・妊娠中又は授乳中の方（これらの患者に対する使用経験がなく、安全性が確立していません。）

◆次の部位には使用できません。（有害事象を引き起こす、冷却が適さない、又は効果が出ない可能性があります。）

上腕内側部（神経障害）、膝窩部（深部静脈血栓症）、顔、頭部、頸部、生殖器、鼠径部、腋窩部、肘窩、手掌部、足部など

◆〈その他の有害事象〉で示した逆説的過形成は永続的な事象で、脂肪吸引等の外科的処置が必要になることがあります。

◆小児に対する施術は使用経験がなく、安全性が確立されていません。

◆2ヵ月の施術間隔をあけたとしても、同一部位に対する施術は2回までを上限とし、必要以上の施術を受けないようにしてください。(2回を超えた繰り返しの施術に対する安全性は確認されていません。)

ご不明な点は下記までお問い合わせください。

医療法人社団直悠会 にしたんクリニック

お問合せ ☎ 03-5422-3061 電話受付時間 12:00~19:30 ※祝日除く